



# 延岡中央ロータリークラブ



## 週報

### NO. 2127 (47-8) 2025. 9. 11

2025-2026 年度 国際ロータリー会長メッセージ  
「よいことのために手を取りあおう」

事務局：〒882-0047 延岡市紺屋町 1-4-22 TEL 0982-35-4986  
E-mail：[ncrc@bf.wakwak.com](mailto:ncrc@bf.wakwak.com) FAX 0982-35-4987  
例会場：エンシティホテル延岡 (延岡市紺屋町 1-4-28 TEL:0982-32-6060)  
例会日：木曜日・昼 12 時 30 分

令和7年9月4日

## 第2126回 (47-7) 例会

### ロータリーソング

国歌「君が代」「奉仕の理想」  
「四つのテスト」

SAA：吉村陽佐  
リーダー：柏田笙磨

### プログラム ◆ 会員増強フォーラム

### 幹事報告 (馬原弘企幹事)

- ◆ 今月は「基本的教育と識字率の向上月間及びロータリーの友月間」となっております。
- ◆ 今月のロータリーレートは、147円です。
- ◆ 9月の例会プログラムをお伝えします。  
本日は「会員増強フォーラム」、来週11日は夜間例会で18:30～高浜にて「観月会」  
18日は地区大会準備、同日の例会前、11:30よりクラブ協議会を開催致します。  
本日資料をお送りしますので委員長の皆様は来週9月12日(金)までに資料の提出をお願いいたします。また同日例会終了後に 理事会を開催予定です。25日は、特別休会です。
- ◆ 本日の昼食は、お持ち帰り仕様となっております。昨日の段階で、本日の台風の状況が分からず、例会が急遽お休みになることを考慮し又キャンセルもできませんでしたので、お届けも出来るお持ち帰り仕様とさせていただきましたのでご了承ください。
- ◆ 本日まつりのべおか資金調達ご協力のお願いがきております。資料を各テーブルに配布しておりますので、ご確認ください。9月18日の例会時にまつり延岡実行委員長のお方が来られ改めてご説明がありますので、宜しくお願い致します。

### ロータリー財団委員会 (兒玉隆委員長)

◆ 次の方々からご芳志を頂きました。 (本日のBOX ¥2,505 / 累計 ¥16,908)  
・谷山光永会員 (¥5,000) ・谷山光信会員 (¥5,000)

### 米山記念奨学委員会 (谷山光信委員長)

◆ 次の方々からご芳志を頂きました。 (本日のBOX ¥2,397 / 累計 ¥17,338)  
・谷山光永会員 (¥5,000) ・谷山光信会員 (¥5,000)

本日の出席	会員数	48名 内免除会員1名	欠席	藤原君・甲斐(稔)君・甲斐(寛)君・花岡君 田口君・山岡君・柴君・大神君・犬飼君 高森君・黒竹君・後藤君  【先取】西本君・大久保君・甲斐(重)君 黒木君
	出席数	35名		
	欠席数	12名		
	出席率	74.47%		

◆会長の時間  
(北林祐一会長)

本日は台風15号が発生し、大雨・強風のおそれがあるなか、また、台風対策等でお忙しい中に出席頂きまして誠にありがとうございます。

この台風15号による延岡市への影響についてですが、宮崎地方気象台の11時の発表によりますと『注意報』としまして「大雨(浸水)注意報」、「洪水注意報」、「強風注意報」、「波浪注意報」、「雷注意報」といった五つの注意報が明日まで予想されております。また、『警報』としましては「大雨(土砂災害)警報」が本日の15時より明日の午前3時まで予想されておりますので、土砂災害警戒区域等に関係のある方は今後の警報に注意が必要かと思ひます。

これらの発表から台風15号が延岡市に甚大な被害を与えるとは考えにくいですが、線状降水帯の発生等によって状況が急変することも十分に考えられ安心はできないと思ひました。そこで、避難場所や避難経路の確認等を行い、準備だけはしておこうと考えたところです。皆さんも備えられていることとは存じますが、今後の情報を注意して頂けたらと思ひます。

話しは変わりますが、9月に入りましたので、「ロータリー特別月間」についての話しをさせていただきます。

このロータリー特別月間とは、クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー理事会が指定した月間テーマのようです。

なお、この9月には国際ロータリー理事会が指定した月間テーマと日本が独自に設定している月間テーマがあるようです。本日は国際ロータリーが設定した月間テーマである「基本的教育と識字率向上月間」について紹介させていただきます。この基本的教育と識字率向上をテーマに掲げているのは、読み書きのできない15歳以上の人の数が世界に約7億7,500万人といわれており、これは全世界の成人の17%にあたるそうです。しかも、学校に通っていない子どもは世界に6,700万人いると言われているようです。この6,700万人とは東京都の人口の約5倍に当たり、また、アメリカ合衆国の人口の約5分の1に当たります。

このような状況をロータリーは、地域社会が自力で学校を支え、教育における性差別を減らし、成人の識字率をたかめられるよう支援することを目標としているためです。この目標を表した言葉が印象的だったので紹介致します。ロータリークラブ会員であるマークウィルソンさんの言葉ですが、「読み書きを教えることは、一生使えるスキルを教えることです。その恩恵は、ひとり、またひとりと、地域全体に波及します」

この言葉にあるような支援をロータリー会員である私たちはロータリー財団を通じて世界に広げるために寄付や活動をしていることを再認識し、今後も継続して行かなければならないと思ったところです。今後もロータリー活動にご理解、ご協力をお願い申し上げ、会長の時間と致します。ご清聴ありがとうございました。

フェロシップ委員会 ◆次の方々からご芳志を頂きました。

- (柏田笙磨委員長)
- ・岩佐純一会員  
(フォーラムをさせていただきます。)
  - ・澤藤祐一郎会員  
(職業奉仕の為早退致します。)
- (本日のBOX ¥2,000 / 累計¥159,000)

◆会員増強フォーラム . . . 委員長 岩佐純一会員



YouTube より  
※会員増強成功の地区・クラブの取組と事例報告 「1年で51人増強の事例紹介」  
RID2840 田中久夫パストガバナー

